

市長との対話集会開催記録

団体名	—	実施日	令和8年5月25日（月）
実施場所	九之坪交流館	参加人数	13名

【主な内容】

- ・中日ドラゴンズ2軍球場の誘致による「まちの活性化」について



【対話内容（抜粋）】

現在は球団が提示した条件にあった3つの地区の地権者の方に、アンケートを実施しています。まずは、地権者の方々がどのような考えをお持ちなのかが大切で第一関門になります。また今後、球団側が詳細な条件を提示してくるようなので、それが第二関門になります。この2つが合致すれば、2軍球場の誘致に手を挙げていきたいと考えています。ただ、誘致には、多くの自治体が名乗りを上げています。市の財政負担もある話なので、財政部局との話し合い、全庁的な話し合い、そして皆さんとの話し合いが必要になります。



市長



参加者

私は70歳になりますが、子どもの頃から田んぼばかり見てきて、ずっと眺めは変わりません。生活するにはいいんですが、活気が無いように思います。中日ドラゴンズ2軍球場の誘致は、地域の活性化という事からすると、とてもいいことだと思います。多くの自治体が誘致に手を挙げているとのことでしたが、北名古屋市の条件だと他自治体に比べて有利なのでしょうか。

立地に関しては、トップクラスだと思っています。市がどれだけお金を出せるかがポイントになります。どれくらい出せるかというのは、どれくらい経済効果があって、どれくらいの増収になるかを試算する必要があります。



市長



参加者

将来の北名古屋市をどうしていくかが重要で、球場はその中の話だと思います。もしも2軍球場が誘致できなくても鴨田地域の将来について、継続して検討していただきたい。

反対の人の意見も聞いていかなければいけない。そうすると球場誘致ができなかった場合はどうするか。マスタープランの色分けをどうしていくかを考えていく。球場がきっかけとなる今が市を変えていくチャンスなんです。私は、「まずやってみる。」ということを大切にしています。これから球場誘致も本格的に動き出すと色々な問題も出てくると思われませんが、地域の皆さまと対話をしながら進めていきたいと思っていますのでよろしくお願いたします。



市長